

スポーツ庁委託事業

令和3年度

長崎県武道等指導充実・資質向上支援事業

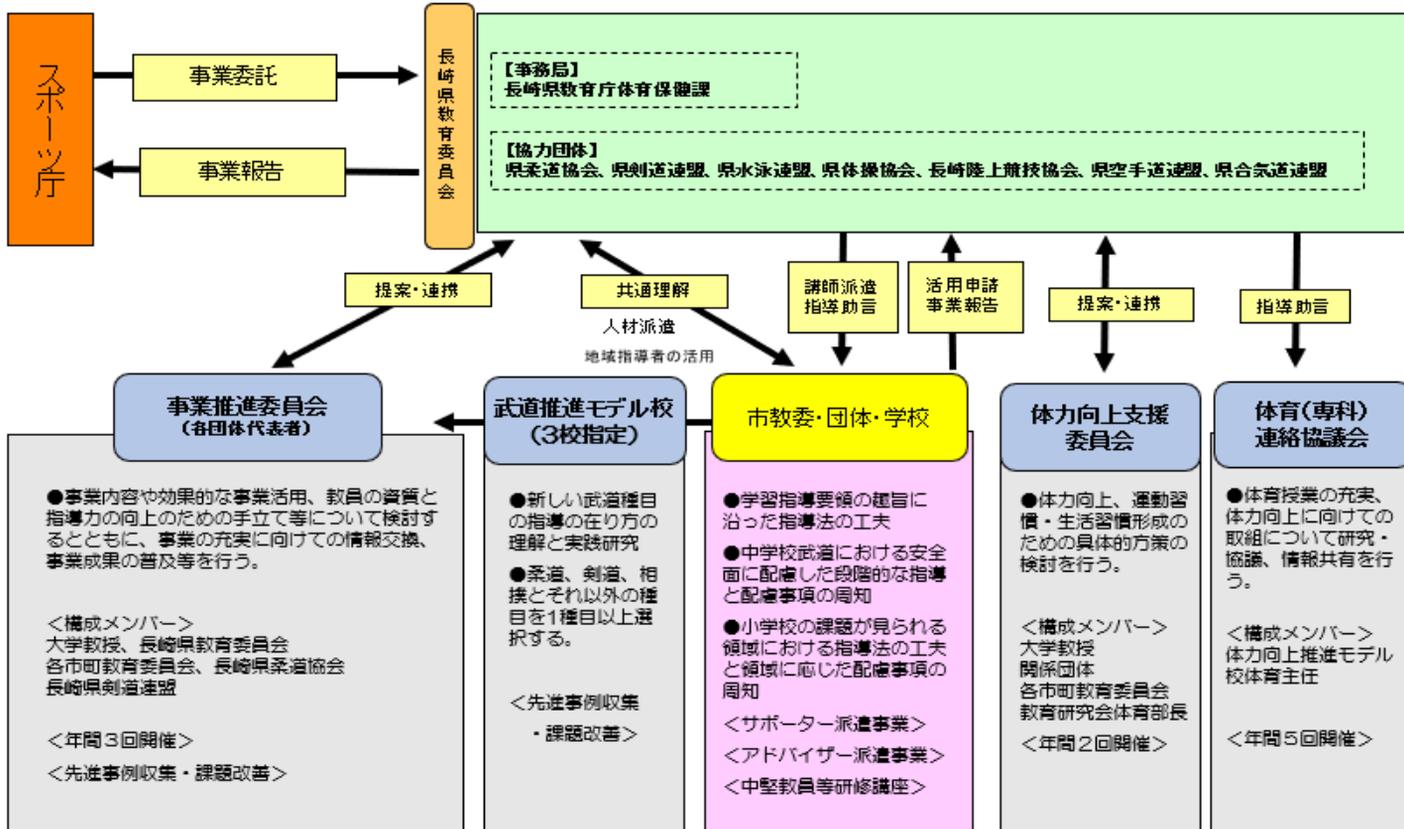
事業報告書

長崎県教育委員会

事業の目的

長崎県における武道等の指導の充実及び教員の資質と指導力の向上を図ることを目的としています。主に中学校武道における発達の段階に応じた安全面に配慮した学習指導の展開と、小学校教員で指導に不安を感じる等の課題が見られる領域について、教員の指導力の向上を図ります。

研究組織



事業内容 (実践事例)

1 事業推進委員会

大学教授、各市町教育委員会学校体育主管課担当者、関係競技団体代表者等からなる推進委員会を設置し、事業内容や効果的な事業等について検討するとともに、事業の充実に向けた情報交換を行う。

- 第1回 7月 8日 (木) 県庁会議室
「事業のねらいと取組について」
- 第2回 12月 7日 (火) 県庁会議室
「武道推進モデル校VTR視聴 空手道」
「事業進捗状況報告」
- 第3回 2月 1日 (火) 県庁会議室
「事業報告会」



2 実技指導者研修会

指導に不安を感じている教員の指導力向上や資質向上を図る。専門性の高い大学教授等を招聘し、学習指導要領に基づいた安全面に配慮した段階的な指導法について講義と実技を行う。

【柔道】10月14日(木) 県立武道館

講師 全日本柔道連盟

参事 田中 裕之氏

【剣道】11月18日(木) 大村市体育文化センター

講師 福岡教育大学

教授 本多 壮太郎氏

【空手道】12月2日(木) 県立総合体育館

講師 県立猶興館高等学校

教諭 佐々木 隼氏

【ダンス】12月9日(木) 県立総合体育館

講師 岡山理科大学

助教 河合 史菜氏

【受講生の声】

講師の先生の雰囲気作りが参考になりました。授業者がダンスの楽しさを自ら表現することで、生徒の学びも深まると再確認できました。



3 指導力向上研修会

課題のみられる領域の研修を行い、指導力向上を図る。

・指導力向上セミナーⅠ「低学年の体育授業作り」8月3日(火) →中止

・指導力向上セミナーⅡ「体づくり運動系」10月21日(木) 講師 筑波大学 准教授 三田部 勇氏



【受講生の声】

すぐに授業に生かせそうな内容がたくさんあり勉強になりました。また、行うだけでなく何を意識して運動を行うか考えて、今後体づくり領域を行っていきと思いました。

4 体育学習サポーター派遣

(中学校の武道、ダンス・小学校の課題が見られる領域の授業協力)

武道、ダンス及び課題が見られる領域について、地域指導者(退職保健体育教員や競技団体指導者等)を学校の希望により小学校・中学校の体育授業へ派遣し、教員(T1)の計画に基づきT2として運動の示範、安全面に配慮した段階的な指導方法を用いた支援・運動の技能のポイントやコツの例示を行うことで、教員の資質向上・指導力強化を図る。

派遣時間: 220時間

小学校: 167時間

中学校: 53時間

小学校: 課題が見られる領域

・器械運動 18校

・水泳 9校

・陸上運動 2校

計 29校

中学校: 武道及びダンス

・柔道 2校

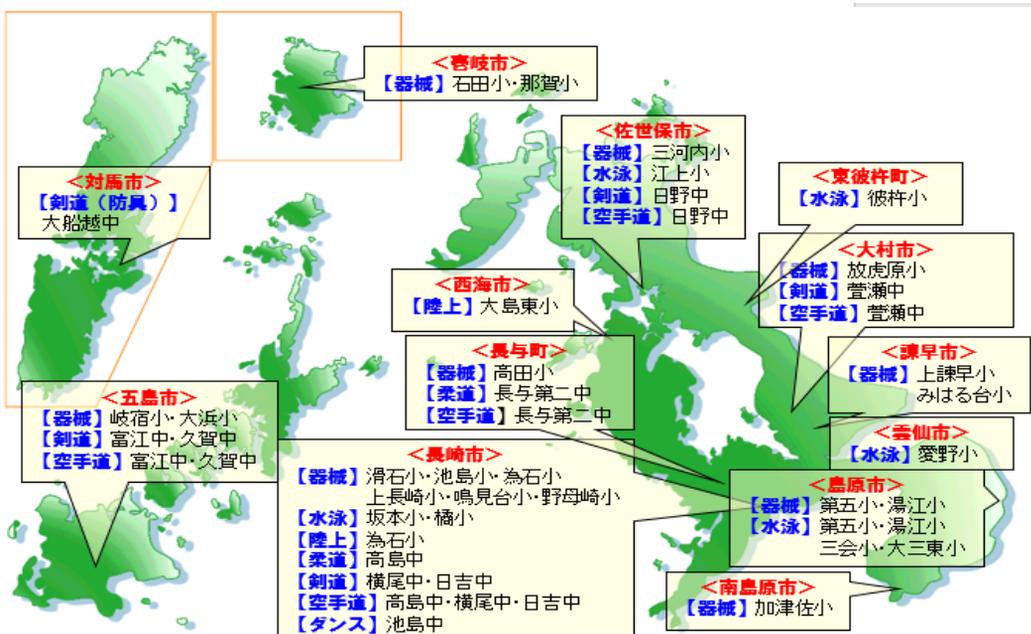
・剣道(防具のみ含む)

7校

・空手道 8校

・ダンス 1校

計 18校



5 中堅教員等研修講座（各地区におけるミドルリーダーの育成）

各市町教育委員会指導主事及び郡市研究部会代表者を各学校、各地区における保健体育科指導のミドルリーダーとして育成することで、体育学習の活性化、教員の資質向上・指導力強化を図る。

※ 受講者18名

日時 12月17日（金）

会場 県庁会議室

講師 日本女子体育大学 教授 高橋 修一 氏

内容 講義及び質疑応答「中学校保健体育における学習評価について」



【受講生の声】

3観点に整理されたことで評価について考える部分があったが、今回の講義を受講し解消することができた。今後、地域で伝達講習を行い、多くの先生方と共有したい。

6 武道推進モデル校指定校研究

複数の武道種目を行う「武道推進モデル校」を3校指定し、生徒がより多様な武道種目に触れる授業の実践研究を行い、課題を明らかにして、その改善に向けた方策を検討する。柔道、剣道、相撲とそれ以外の種目を1種目以上選択し、研究を図る。

- ・佐世保市立日野中学校 空手道（9時間）外部指導者 佐世保尚武館 館長 安里 廣之 氏
- ・長崎市立淵中学校 空手道（10時間） // 日本空手道連合会九州地区協議会 中平 良一 氏
- ・長崎市立小ヶ倉中学校 合気道（10時間） // 合気道悠歩塾 代表 磯部 三男 氏



7 体育学習アドバイザー派遣

各市町教育委員会及び各郡市町の教育研究会体育・保健体育部会主催の研修会について、主に県教育委員会指導主事や大学教授等を派遣し、学習指導要領に基づき、内容の周知及び活用の促進を図る。

| | |
|-------------------|-------------------|
| 諫早市中学校教育研究会保体部会 | 長崎市教育研究会体育科研究部会 |
| 対馬市小学校教育研究会体育部会 | 対馬市中学校教育研究会保健体育部会 |
| 壱岐市小学校体育研究部会 | 壱岐市中学校保健体育研究部会 |
| 島原市教育研究会体育部会授業研究会 | |

【実施団体の感想】（一部抜粋）

・授業づくりにおいて、すべての子どもが活躍し楽しいと思えるルールや場の設定の重要性や指導と評価の計画の立て方、有効なICT機器の活用の仕方など、教師が押さえるべきことについて御指導いただきました。今後、九州大会公開授業に向けて、一つ一つをしっかりと検証し、授業改善に努めていきたいと考えております。

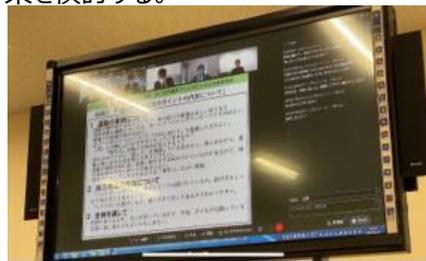


8 体力向上支援委員会

専門的な知見を有する大学教授や関係団体、市町教育委員会指導主事、市町教育研究会体育部長からなる体力向上支援委員会を設置し、子供の体力の向上を図るため、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果の詳細な分析を行うとともに、子供の体力の向上や運動習慣、生活習慣の改善等に資する具体的方策を検討する。

第1回 1月22日（月）県庁会議室
「長崎県の児童生徒の体力の現状について」

第2回 1月25日（火）オンライン開催
「体力向上に向けた取組について」



9 体育専科連絡協議会

長崎県教育委員会体力向上推進モデル校の小学校体育専科教員に対して、新学習指導要領の趣旨の再確認と全国・本県児童の体力の現状や課題をもとに、体育授業の充実を図ることや、自校の体力向上を図るための具体的な方策について研究・協議することで、効果的な実践を図る。

第1回 6月25日（金）県庁会議室
協議「今年度の計画について」

第2回 8月30日（月）県庁会議室
演習「指導と評価の計画作成」

第3回 10月21日（木）長崎県立総合体育館
実技「体づくり運動系」

第4回 12月2日（木）長崎市立鳴見台小学校
研究授業・授業研究会

第5回 2月15日（火）県庁会議室
報告「各校からの実践報告」



成果と課題

（1）成果

- 事業推進委員会において、課題を明らかにし、次年度に向けての方向性を示すことができた。
- 実技指導者研修会（柔道、剣道、ダンス、空手道）を4回開催することにより、参加者のニーズに応じた研修会を設定することができた。また、単元計画、学習指導計画の立て方、評価についての考え方等について理解を深め、資質向上につながった。
- アドバイザー派遣事業では、新学習指導要領に対応した授業づくりや評価について、学習を深めることができた。また、今年度は離島部での実技講習会を行うことができた。
- サポーター活用において、指導方法や児童生徒との関わりを通じて、教師が指導方法を学ぶことができた。
- 中堅教員等研修講座においては、各地区代表者の教科指導力の向上を図ることができた。
- 武道推進モデル校指定校研究においては、複数の武道を行うことで生徒の関心意欲の高まりが見られた。
- 体力向上支援委員会では、長崎県の課題解決に向けた次年度の具体的な方向性を検討することができた。

（2）課題と今後に向けて

- サポーター派遣を活用する学校の固定化が見られるため、多くの学校に活用できる環境づくりを行いたい。
- 実技指導者研修会の開催場所を様々な地区で行うことで、教員の指導力向上を図りたい。
- 事業を行う際にターゲットを明確にした取り組みを行うことで、事業活用の促進を今以上に図りたい。
- 武道推進モデル校指定校研究の普及を進めることで、多様な武道に触れる機会を提供したい。